

無垢フローリング施工要領

～ 無垢フローリングを施工する上で押さえるべきポイント ～

(釘打ち用・床貼り用・床暖用)

2021年7月25日

床和会グループ代表 黒瀬 浄弘

本施工要領は、無垢フローリングの施工要領として、床和会グループが供給・施工を行うフローリング材を施工する上で必ず押さえておくべきポイントを纏めています。

【事前作業】

- (1) 施工の数日前に開梱して現場の環境に馴染ませることが大切です。
- (2) 施工前には、「仮並べ」を行い、「色柄合わせ」を必ず行ってください。
- (3) 壁面には密着させず、5～10mm 程度の隙間を必ず設けてください。
また、幅木は後付けするようにしてください。

※以下、「普通品」と記載しているものは非床暖用のことを意味します。その際には、厚み 15 mmを想定した施工要領としてご理解ください。

【ノリ釘併用工法の場合】普通品・床暖用 共通施工要領

- (1) 「フローネール 38mm 以上」または「専用ステープル 9mm 幅以上」を使用してください。
なお、フィニッシュネールや丸釘は固定力が弱いため、使用しないでください。
- (2) 接着材には、「エポキシ樹脂接着剤 (2液混合タイプ) コニシ E350R および同等品」をご使用ください。
なお、木工用ボンドは使用しないでください。

【直貼り工法】普通品・床暖用 共通施工要領

- (1) 下地モルタルが平滑であることをまずは必ず確認してください。平滑でない場合には、平滑化を行った上で施工をしてください。
- (2) 接着剤には「エポキシ樹脂接着剤 (2液混合タイプ) コニシ E350R および同等品」をご使用ください。
なお、事前にメーカーや専門業者にお問い合わせを行い、確認をした上で接着剤を使用することを強くおすすめします。

【床暖用の施工に関する注意点】

- ◆ 現在の床暖房は、主として「電気式」と「温水式」に大別できますが、工法には「小根太付温水マット式」、「温水マット式」、「木質ハードパネル式」などの様々なタイプがあります。必ず床暖メーカーの担当者へ施工方法の確認を行い、その上で当社製品の施工方法とのすり合わせを行うようにしてください。
- ◆ 逆貼りを必要とするところには、必ず見切り材を入れてください。
- ◆ <養生について>
施工後の養生は、通気性を確保した上で養生を行ってください。
- ◆ <施工後の注意点>
天然の木は常に呼吸をしており、収縮・膨張を繰り返しています。
冬場の暖房による過乾燥状態の時には加湿器などを併用し、梅雨時の湿気や雨・水漏れ等には十分注意をしてください。

【使用する材料である木（国産材）の特性について】

木は山から切り出され、製材所で板材となり、フローリングや壁材として私たちの住まいに使用されています。特に、無垢の木は「生きている」ということを強く意識してください。木は人間と同じように呼吸をしています。そのため、人と同じように木にとっても住みやすい環境にしてあげる必要があります。

天然の材料であるからこそ、温度や湿度によって伸び縮みが発生します。工業材料として仕上がっていても、このような特性に理解を示すことも必要です。

施工現場では、まずは「室内の換気」に注意が必要です。特に、冬場のエアコン使用時には必ず加湿器を併用して一定の湿度を保つようにしてください。木が嫌がる環境ですと、木は反ったり縮んだりして隙間が発生します。

また、水分を吸いすぎると伸び（反り）が発生し、乾燥しすぎると縮む（隙間の発生）性質がありますので注意してください。

基本的には、以下のような性質があります。

- (1) 色目：自然のものですから赤味、白味などの濃淡が必ずあります。
- (2) 節目：材質により違いはありますが、節は付き物であるをご理解ください。特に、「国産の杉・檜では節が無い材料（上小節）」と「節あり」に分けた作り方をしています。抜け節、死節などは埋節で節目を作ります。
上小、生節には埋節が入るのが一般的になっています。
- (3) におい（香り）：国産の杉・檜は木材の中でも独特のにおい（香り）がします。杉はやさしい香りであり、檜は少々強めの香りがします。この香りに含まれる成分は、昔から人の健康に対して親和性が高いと言われています。ちなみに、この杉のにおいの成分を研究して商品化されたものに「杉スリット材」があります（ご興味をお持ちの方は、床和会までお問い合わせください）。

【無垢のフローリングのお手入れ方法について】

- ◆ 日常のお手入れは、掃除機と乾いた雑巾による乾拭きが基本です。
- ◆ 水は大敵です。頑固な汚れが付いた時には、固く絞った雑巾で拭いてください。
- ◆ 冬場のエアコン使用時には、加湿器などを併用して部屋が過乾燥状態にならないようにしてください。特に床暖房部分は注意が必要です。
- ◆ 国産の杉・檜は柔らかく、触れた心地が良い材料ですが、その反面、傷がつきやすいという特性があります。傷がついて困った時には、メーカーや施工業者などの専門業者にご相談ください。
- ◆ 小さなフローリング傷の補修については、DIY 向け補修キットが色々と市販されていますので、ご自身で挑戦してみるのも良いと思います。
- ◆ ポイントを整理すると、
 - 水は大敵、
 - 換気が大切、
 - 湿気のコントロールに注意、
 - 人が嫌な環境は木も嫌であるということを理解する、
 - ということになります。

最後までお読みくださり、ありがとうございました。

心と身体の健康は、国産の杉・檜を使った住まいから、海の恵みは山から産み出されることを考えると、日本人には日本の木を使った温もりの空間づくりが必要だと考えています。

以上

~~~~~  
**【この施工要領書に関するお問い合わせ先】**

床和会グループ代表 黒瀬浄弘

((一社)地域創生連携活動コンソーシアム

地域材担当理事／株式会社平川木材工業大阪特販担当)

住所：〒563-021

大阪府大阪市住之江区東加賀屋 2 丁目 14-25 床和会

TEL: 06-4702-8828 / FAX: 06-4702-8830  
~~~~~